

# 7月の衛研検査情報

## ～トピックス～

### 平成26年度 医動物・種類同定検査のまとめ（4～6月）

医動物担当では、市民、各区福祉保健センター、各市場検査所、事業者などの依頼を受け、昆虫類を中心とした種類同定検査を行っています。昆虫類の種類を同定することによって、発生源、発生時期、人に対する害などが分かるため、効果的な対策を立てることにつながります。

**主な結果** 平成26年4月から6月の種類同定検査件数は、7件でした。内訳は昆虫類6件（トビムシ目、シロアリ目、カメムシ目、コウチュウ目、ハエ目、ハチ目、各1件）、その他の節足動物1件（ダニ目1件）でした。

### 残留農薬検査（その1）

食品専門監視班等の依頼により、市内産農産物（計18検体）と国内産農産物（計10検体）について検査を行いました。

**主な結果** 市内産農産物・・・きゅうり、こまつな、トマト（各1検体）から計3項目の農薬が検出されました。  
国内産農産物・・・アスパラガス、きゅうり、トマト、にんじん、ほうれんそう（各1検体）から8種類、計9項目の農薬が検出されました。  
農薬は検出されましたが、残留農薬の基準値を超えるものではありませんでした。

### 平成25年度薬事検査について

健康福祉局医療安全課の依頼により、平成25年度に実施した、いわゆる健康食品（「ダイエット」、「痩身」等を標榜（A）：9検体、「強壮効果」を標榜（B）：9検体、「ヘアケア」を標榜（C）：3検体）と化粧品検査（D）：9検体の試買検査を実施しました。

**主な結果** (A) についてセンナ等8物質を検査したところ、全て不検出でした。  
(B) についてシルデナフィル等8物質を検査したところ、1検体からヨヒンピンが検出されました。  
(C) についてミノキシジル等32物質を検査したところ、2検体からパラオキシ安息香酸エステルが検出されましたが、いずれも最大配合量以下でした。  
(D) についてメタノール等28物質を検査したところ、1検体からパラオキシ安息香酸エステルが検出されましたが、最大配合量以下でした。

### 衛生研究所WEBページ情報

衛生研究所WEBページは、感染症情報や保健情報、薬事情報、食品/生活環境衛生情報等を提供しています。検査情報月報では、アクセス件数をもとに、どのような情報に関心が寄せられているかを解説しています。

**主な結果** 平成26年6月は、クロストリジウム・ディフィシル感染症、ぎょう虫(蟻虫)症、B群レンサ球菌(GBS)感染症に関するページのアクセスが多くみられ、総件数は135,987件でした。



詳しくは横浜市衛生研究所ホームページを御覧ください  
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/inspection-inf/>



横浜市衛生研究所では、所内で行われた試験検査等の結果に解説を加えて、毎月、「検査情報月報」として報告しています。